

PLANTS OF THE RYUKYUS

琉球 植物

～南国を育む植物たち～

会期中無休

【開園時間】
9:00-16:30
(入園は16:00まで)

国立科学博物館 筑波実験植物園

2026年

3/20 金・祝 ▶ 3/29 日

会場: 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998 <https://tbg.kahaku.go.jp>
入園料: 一般320円(20名以上の団体:250円) 高校生以下・65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方及びその介護者1名無料

詳しい内容は
こちらから↓



琉球植物

～南国を育む植物たち～

琉球列島とは、九州と台湾の間に連なる島々の総称で、ほとんどの島では冬でも暖かい亜熱帯となります。琉球列島には乾燥した海岸や湿潤な溪流沿いなど多様な環境があり、それらの環境に適応した植物を人々が活用することで琉球の植物文化が生まれました。この地域は日本で最も植物種の多様性が高い地域であると同時に、残念なことに絶滅危惧植物の集中する地域ともなっています。本企画展で、琉球列島に生きる貴重な植物を通じて、生物多様性の重要性と自然の恵みを感じてください。



サキシマツツジ



リュウキュウハナイカダ



ヤエヤマズクウジュ



アツバアサガオ



コウトウシュウカイドウ

イベント

●講座・植物園研究最前線

要予約 開催の1か月前からお電話にて受付します
TEL:029-851-5159(定員30名)

『琉球を彩る植物たち』

日時:3/20(金・祝)13:30～15:00 会場:研修展示館3階セミナー室
講師:国立科学博物館 筑波実験植物園 國府方吾郎

●講演会

要予約 ホームページの予約フォームからお申し込みください(定員30名)

『琉球の文化を植物科学から探る』

- 「貴重な琉球の植物たち」(国立科学博物館 筑波実験植物園 國府方吾郎)
- 「リュウキュウアイをはじめとする染織文化に関わる植物」
(国立科学博物館 筑波実験植物園 村井良徳)
- 「文化遺産グスクに残る知られざる植物の多様性」
(東北大学植物園 伊東拓朗)

日時:3/22(日)13:00～15:00 会場:研修展示館3階セミナー室

●展示案内

予約不要

日時:3/21(土)・28(土)・29(日)13:30～14:00 集合場所:研修展示館1階
講師:国立科学博物館 筑波実験植物園 國府方吾郎

アクセス情報

- 【電車・バス】つくばエクスプレス「つくば」駅より
・つくばバス 北部シャトル筑波山行き「天久保(筑波実験植物園)」下車徒歩3分
- ・関東鉄道バス テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩3分
筑波大学循環(左回り)「天久保2丁目」下車徒歩10分
- 【自動車】※無料駐車場約120台
・常磐自動車道 桜土浦 I.C. から北(筑波山方面)へ約8km
・圏央道つくば中央 I.C. から約7km

